

Change from one , Change for all

---



2014年3月期第2四半期決算説明会  
資料（要約）

2013年11月6日  
日本ケミコン株式会社



## 2013年度業績見通し

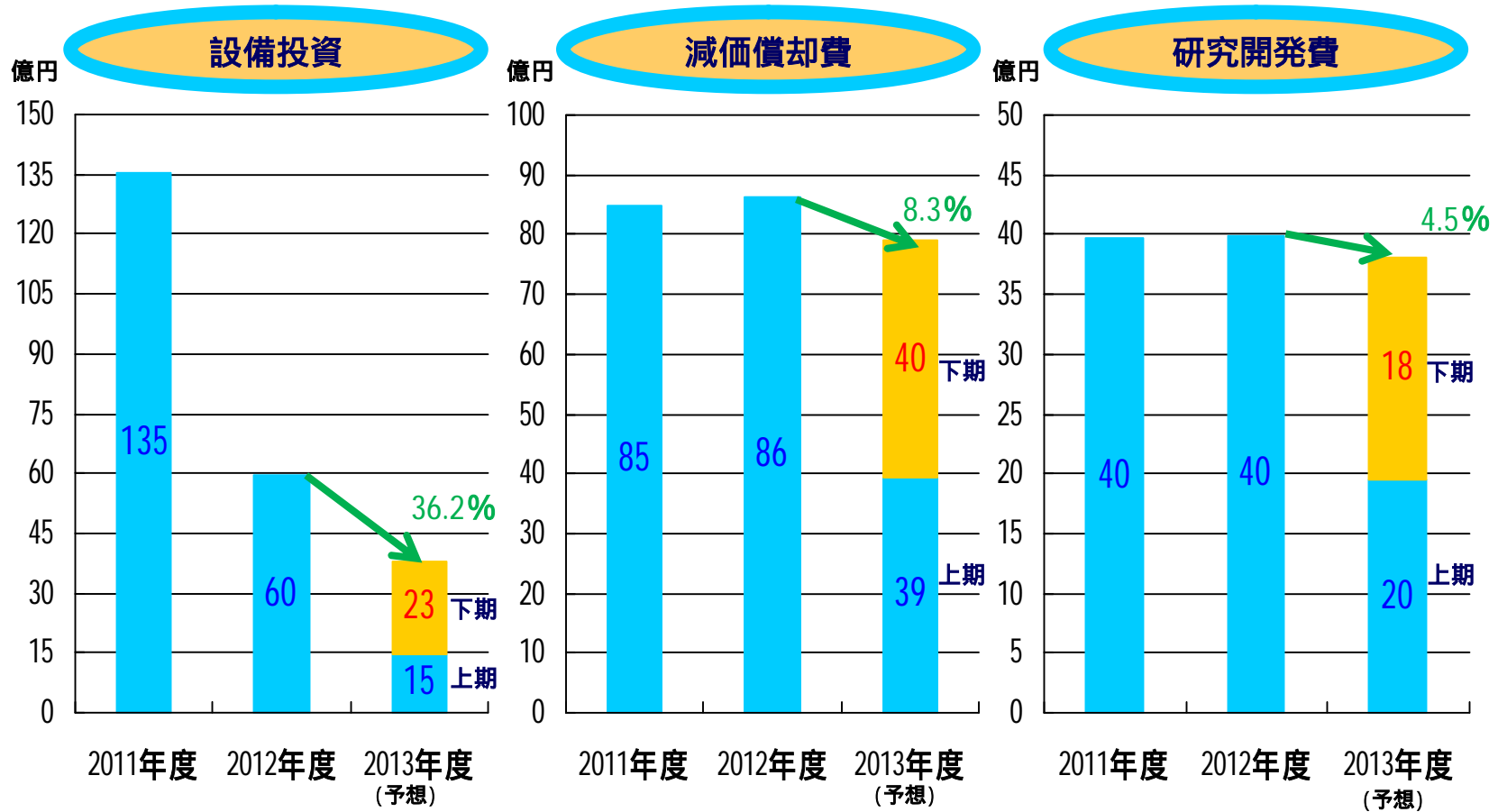
構造改革効果 + アルミ大形品活況 + 円安効果により黒字転換

単位：百万円	2012年度 通期実績	2013年度			
		上期計画	上期実績	増減	通期見込
売上高	92,959	51,500	54,680	+3,180	104,000
営業利益	6,990	2,200	2,428	+228	5,000
経常利益	6,685	1,300	1,890	+590	3,600
当期純利益	9,252	900	1,409	+509	2,700
平均為替レート					
US\$	83.10	90.00	98.85		96.93
Euro	107.14	120.00	130.00		127.00



# 2013年度業績見通し 設備投資・減価償却・研究開発

設備投資は原則凍結、研究開発はD L C A P、新素材分野へ集中



## 2013年度業績見通し 製品別売上

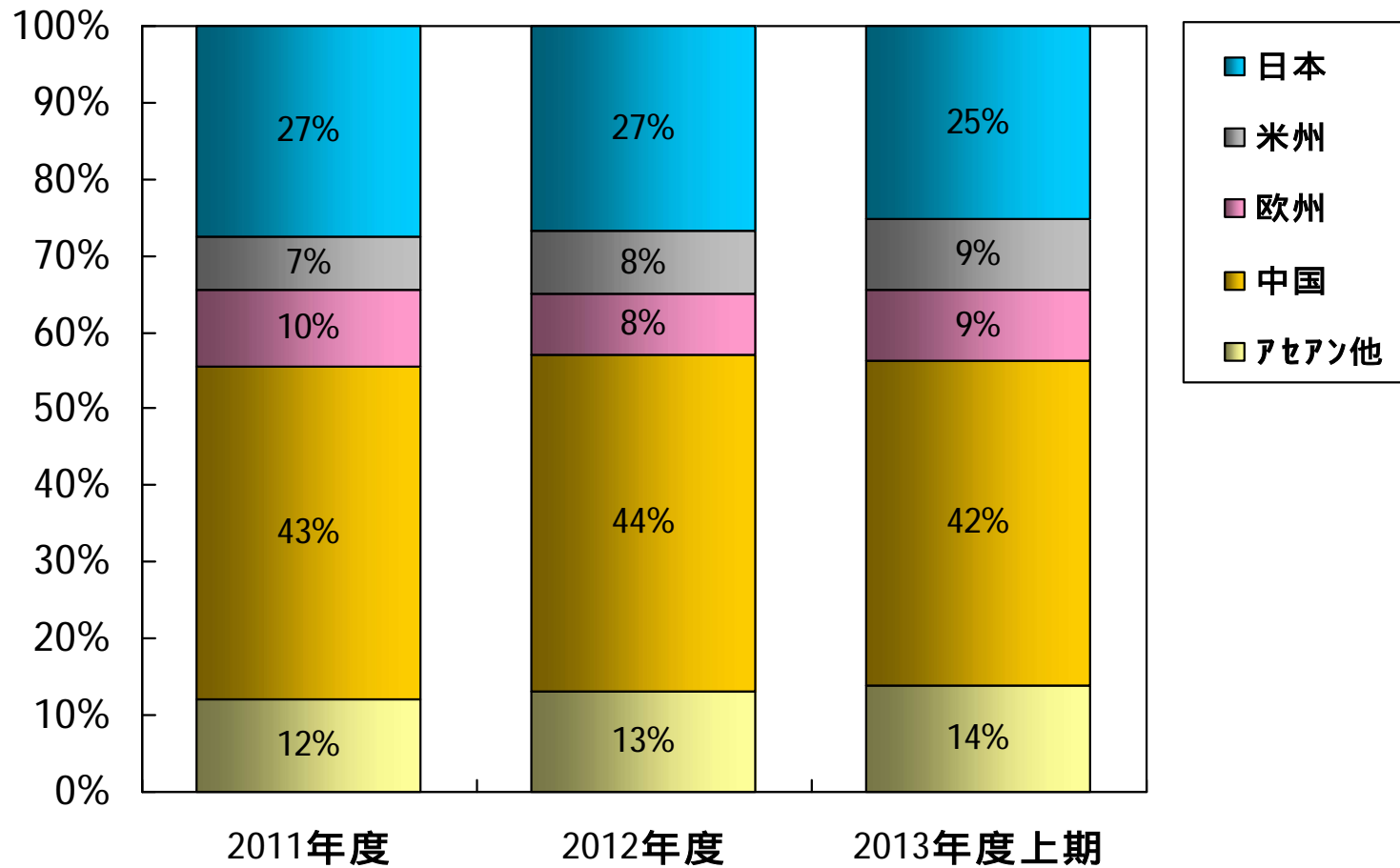
上期：アルミ大形品好調、DLCAPはマツダ様、ホンダ様に採用

単位：百万円	2012年度 通期実績	2013年度			
		上期計画	上期実績	増減	通期見込
アルミ電解	78,185	43,700	46,119	+2,419	87,200
（内 導電性）	10,057	5,450	5,042	408	10,600
その他	5,265	3,100	3,736	+636	7,400
（内 DLCAP）	1,312	1,350	1,316	34	4,000
コンデンサ計	83,450	46,800	49,855	+3,055	94,600
機構その他	3,205	1,350	1,580	+230	2,700
コンデンサ材料	4,734	2,650	2,372	278	5,300
その他	1,568	700	872	+172	1,400
合計	92,959	51,500	54,680	+3,180	104,000



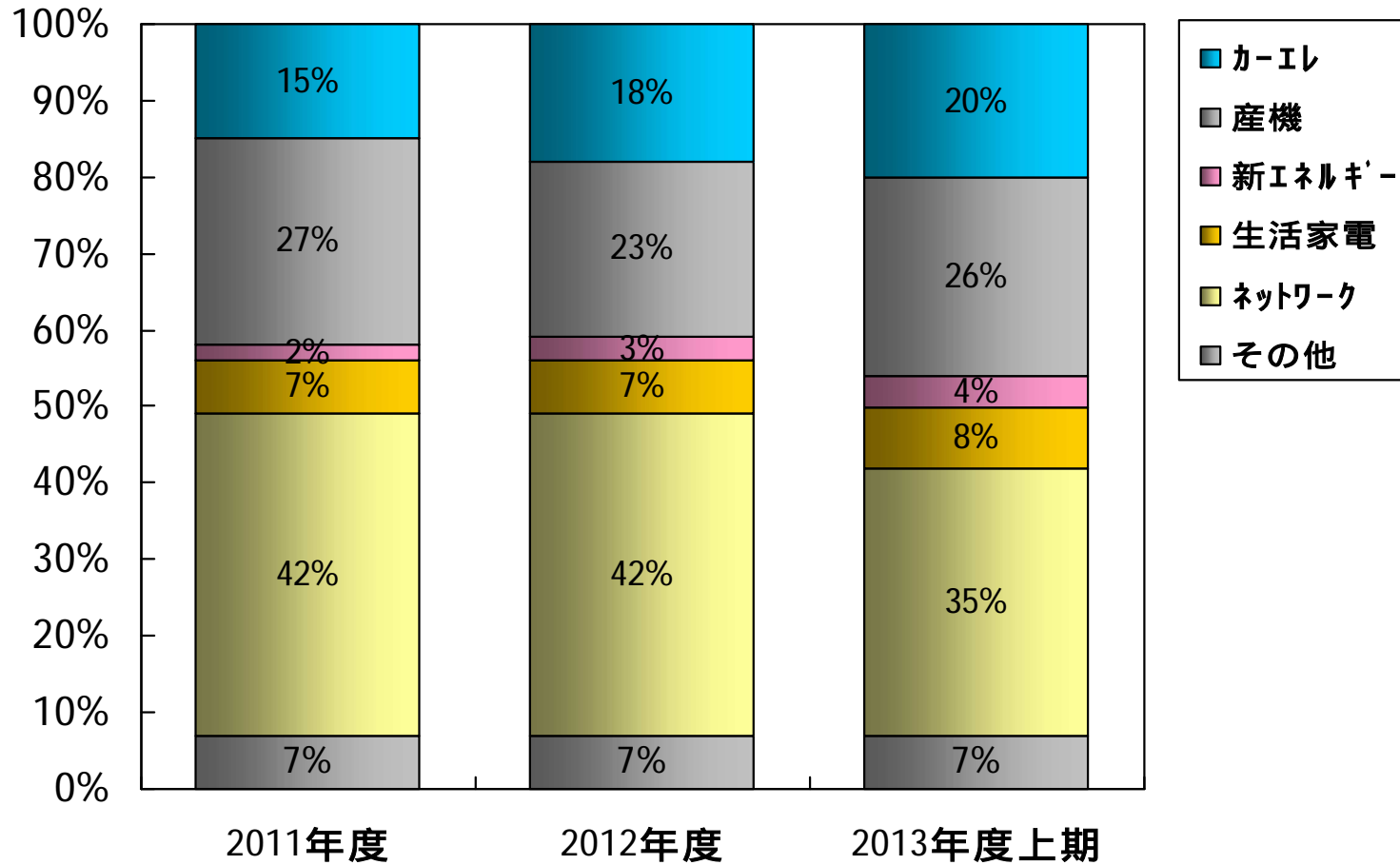
# 地域別売上構成比

米州・アセアン堅調な伸び、欧州・中国は依然調整局面



# 市場別売上構成比

カーエレ・新エネ・生活家電が堅調な伸び、産機も回復傾向



# 次期中期経営計画策定について

## 第6次中期経営計画目標

『E.C.O.ソリューション企業への変革』

## 次期中期経営計画目標

日本ケミコンは、エネルギー・キャパシター・ナンバーワン・カンパニーになることを目標として、イノベーションとコストリダクションの両輪を強力に推進し、グローバル市場での圧倒的な競争力を身につけ、いかなる経営環境の変化にも左右されない強靱な企業となることを目指します

# 今後ともご支援のほど 宜しくお願い申し上げます。

## 〔注意事項〕

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測につきましては、本資料作成時点において入手可能な情報により当社が合理的に判断した予想であり、実際の業績は、今後、様々な要因により変動する場合がございます。また、本資料に記載されている将来予想に関する事項についてその内容を更新し、公表する責任を負いませんのでご了承願います。

投資に関する最終決定につきましては、投資家の皆様ご自身の判断で行われますようお願い致します。  
本資料の内容に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社及び各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承願います。